



エコ・ファーストの約束（更新書）

環境先進企業としての地球環境保全の取り組み

環境大臣 中川 雅治 殿

平成29年10月25日

戸田建設株式会社

代表取締役社長 **今井雅則**

戸田建設は、建設事業を通じ、安心・安全、快適な社会づくりを推進する企業としての社会的責任を認識し、法令遵守を徹底するとともに、CO₂削減をはじめとする環境問題、建物やインフラの長寿命化といった社会的課題に対して的確に答えてまいります。

当社は以下の活動を中心として、CO₂排出量を、2050年に1990年比80%削減に挑戦します。

1. 当社が施工中に排出するCO₂総量などを削減します

- (1) 当社が施工中に排出するCO₂について、施工高1億円あたりのCO₂排出量原単位を2030年に1990年比50%削減し、CO₂排出総量を2030年に1990年比70%削減します。さらに2050年には排出量原単位で60%、排出総量で80%削減に挑戦します。
- (2) TO-MINICA（CO₂の発生を極力低減した施工方法）を実践し、カーボンフリー建設をめざします。
- (3) 作業所での3R活動推進により、建設廃棄物の最終処分率5%以下をめざします。

2. 当社が設計する事務所ビルから排出するCO₂総量を削減します

- (1) 最先端の環境技術を取り入れた設計で、当社が設計する事務所ビルから排出するCO₂排出量を1990年比80%削減します。
- (2) 当社が設計する事務所ビルでCASBEE評価Sランク、BELS（建築物省エネルギー性能表示制度）の最高ランクを取得することで、事務所ビルでの環境配慮設計のベンチマークを提供し、かつZEB（ZEB Readyを含む）の実現に取り組みます。
- (3) ビル供用開始後の管理・運營業務を通じて省CO₂ノウハウを蓄積し、事務所ビルでの省CO₂活動の普及・向上をめざします。

3. 当社の保有施設から排出するCO₂を削減します

- ・ 当社の保有施設から排出する床面積当たりのCO₂排出量原単位を2050年に1990年比60%削減します。

4. 建物やインフラを長寿命化することでサステナブルな社会の実現に貢献します

- (1) 積み上がるストックを有効に活用するための長寿命化技術の開発に努めます。
- (2) センシング技術やロボット技術を活用し、劣化の診断と改修を効率的に行います。

戸田建設株式会社は、上記の取り組みの進捗状況を確認し、その結果としてコーポレートレポート及びホームページなどで定期的に公表するとともに、環境省へ報告します。